

## 30 働く場における女性の定着と女性の活躍の場の拡大

### <3か年の取組方向>

- 経済団体・労働団体・企業・大学・国の機関等をメンバーとした「あいち女性の活躍促進会議」を開催し、女性の活躍のメリットや効果等の情報発信を行うとともに、企業等のトップの意識改革や具体的な取組を促していく。また、県内企業における女性の活躍状況の実態調査や先進事例の調査を行い、女性の活躍状況の「見える化」を図ることで、女性の活躍に向けた気運の醸成を図っていく。
- 企業における女性管理職の登用促進や働く女性のネットワークづくりの支援、女性農業者の育成など、女性の人材の育成強化や職域の拡大を支援していく。
- 女性の活躍を組織に生かす視点での男性管理職のマネジメント能力向上を支援し、女性のキャリア形成のための環境整備を進めていく。
- 女子生徒の理系分野への進路選択の支援や、学校教育における一層の男女共同参画意識の浸透など、性別による固定的役割分担意識にとらわれない進路選択を支援していく。

### <具体的な取組・施策と実施計画>

取組・施策		実施計画（年度）			所管部局
		2014	2015	2016	
女性の活躍に向けた気運の醸成	女性の活躍に関する企業等の理解、取組の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「あいち女性の活躍促進会議」の開催による企業等の具体的な取組の促進</li> <li>・男女共同参画推進課の設置</li> <li>・県内企業を対象とする実態調査、先進事例の調査の実施及び調査結果の発信</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「見える化」に向けた取組の推進</li> </ul>		県民生活部
女性の人材育成強化・職域の拡大	女性のエンパワーメント*支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性管理職養成セミナーの開催等働く女性のネットワーク構築の支援</li> </ul>			県民生活部
	農業分野における職域の拡大支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若手女性農業者等の育成</li> <li>・方針決定の場で活躍できる女性農業者の育成</li> <li>・女性起業家の確保・育成</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">           農業分野における女性の経営参画:2015年度までに1,300経営体         </div>		農林水産部
	政策・方針決定過程への参画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県の審議会等委員への女性の登用推進</li> <li>・県庁におけるポジティブ・アクション*の推進(女性職員管理職への登用)</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">           女性委員の割合:2015年度までに37.5%         </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">           管理職に占める割合:2020年度までに10%         </div>	総務部 県民生活部 関係部局
女性のキャリア形成のための環境整備	男性管理職等の意識啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業の男性管理職向けワークショップの開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理職等の意識啓発</li> </ul>		県民生活部
進路選択の支援	固定的役割分担意識にとらわれない進路選択の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・性別役割分業意識の解消に向けた実践研究等の実施</li> <li>・理系女子進路選択支援シンポジウムの開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理系女子進路選択支援の推進</li> </ul>		県民生活部 教育委員会

【第1回あいち女性の活躍促進会議（2014年2月5日）】



＜コラム＞M字カーブの解消に向けて

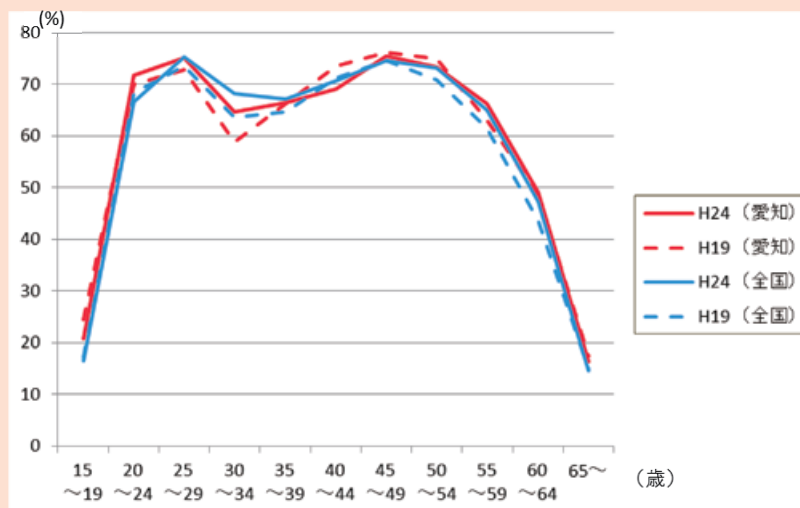
日本の女性の労働力率については、子育て期にあたる30歳代を谷とし、20歳代後半と40歳代後半が山になる、いわゆるM字カーブを描くことが知られていますが、本県は、全国平均よりもM字カーブの谷が深い傾向にあります。



女性がその能力を十分発揮して社会で活躍することが、これからの愛知の持続的な発展には不可欠であり、本県では2013年9月に、「女性が元気に働き続けられる愛知」を実現することを目的として、本県初の女性副知事である吉本副知事をリーダーに「あいち女性の活躍促進プロジェクトチーム」を設置し、働く場における女性の「定着」と女性の「活躍」の場の拡大に取り組んでいます。

また、2014年4月からは、従来の組織を強化した「男女共同参画推進課」を新たに設置し、女性の活躍促進に向けた取組を強力に推進しています。

【女性の年齢階級別有業率の推移】



(出典) 総務省統計局「就業構造基本調査」

## 31 女性の再就職・起業支援の拡充

### (1) 再就職支援

#### <3か年の取組方向>

- 結婚や出産・育児等を機に退職した女性で、再就職する意欲のある女性の就業を促進するため、愛知県産業労働センター内に設置した「あいち子育て女性再就職サポートセンター」を拠点として、専門家による相談・カウンセリングやワークショップ、職場実習といった総合的な支援を行っていく。また、子育て中の女性が安心して参加できるよう、民間教育訓練機関に委託した託児サービス付の職業訓練を実施していく。

#### <具体的な取組・施策と実施計画>

取組・施策		実施計画（年度）			所管部局
		2014	2015	2016	
再就職の支援	「あいち子育て女性再就職サポートセンター」における総合的な支援	・センターの設置 ・専門家による相談・カウンセリングやワークショップの開催、職場実習の実施		→	産業労働部
	職業能力開発・就労の支援	・託児サービス付き職業訓練の実施（民間教育訓練機関への委託） ・託児サービス付き再就職支援基礎セミナーや職場復帰サポートセミナーの開催		→	産業労働部

### (2) 起業支援

#### <3か年の取組方向>

- キャリアを形成する上での選択肢の一つである女性の起業を支援するために、女性起業家を対象としたセミナー等の開催を通じて、起業に際しての課題を解消するとともに、女性起業家や経営者のネットワークづくりの支援を図っていく。

#### <具体的な取組・施策と実施計画>

取組・施策		実施計画（年度）			所管部局
		2014	2015	2016	
起業・創業の支援	女性の起業・創業の支援や女性起業家のネットワークづくり	・（公財）あいち産業振興機構における女性起業家セミナーの実施		→	産業労働部

### <コラム> あいち子育て女性再就職サポートセンターにおける取組

出産、子育て等を機に多くの女性が仕事を辞める一方で、子どもの成長等に伴い、再び働くことを希望するものの、離職後のブランクなどにより再就職をためらう声が多く聞かれます。

そこで、第一歩を踏み出せない方々にとっての最初の窓口として利用いただけるよう、「あいち子育て女性再就職サポートセンター」を2014年5月に、名古屋駅前の愛知県産業労働センター17階のあいち労働総合支援フロア内に開設しました。専門家の指導のもと参加者同士が話し合うワークショップや、企業での職場実習を中心に、一人ひとりに寄り添いつつ、再就職に向けて不安解消やモチベーションアップを図る、きめ細やかな支援を行っています。

#### 【業務内容】

##### ①相談・カウンセリング

キャリアカウンセラーを配置し、再就職、キャリアアップ等の相談に対応

##### ②ワークショップ

それぞれが抱える不安を解消し、就職へのモチベーションアップを図るため、参加者同士で再就職への不安や悩みについて話し合ったり、キャリアカウンセラー等の専門家によるアドバイスを実施

##### ③職場実習

働く感覚を取り戻すため、また、自分に適した職業を見つけるために、企業での実務体験を支援

##### ④職業紹介機関等との連携

あいち労働総合支援フロア内の就労支援コーナーやマザーズハローワーク\*等の職業紹介機関などと連携

(時間) 平日 9:30~18:00  
土曜日 10:00~17:00  
(休日、12/29~1/3は除く)



センター開設 (2014年5月27日)



センターでの相談の様子

## 32 ワーク・ライフ・バランスの一層の取組強化

### <3か年の取組方向>

- 「あいちワーク・ライフ・バランス推進協議会」の開催等を通じ、職場の環境づくりや気運の醸成を図るとともに、「愛知県ファミリー・フレンドリー企業」の登録企業の拡大や、男性の育児等への参加促進に取り組むなど、官民が一体となって仕事と生活を両立できる環境づくりを進めていく。

### <具体的な取組・施策と実施計画>

取組・施策		実施計画（年度）			所管部局
		2014	2015	2016	
仕事と生活の両立支援の強化	雇用環境づくり及び気運の醸成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・労使団体・行政・有識者等で構成するあいちワーク・ライフ・バランス推進協議会の開催</li> <li>・ワーク・ライフ・バランス推進キャンペーンの実施</li> <li>・普及啓発資料の作成</li> </ul>			産業労働部
	「愛知県ファミリー・フレンドリー企業」の普及拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登録企業の拡大</li> <li>・ワーク・ライフ・バランス普及コンサルタントの派遣</li> <li>・愛知県ファミリー・フレンドリー企業の知事表彰</li> </ul>			産業労働部
	企業経営者等の理解促進による職場環境の改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業の経営者・幹部・人事労務担当者等を対象とした中小企業経営者トップセミナーの開催</li> </ul>			産業労働部
	男性の育児等への参加促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イクメン応援キャンペーンの実施、あいちイクメン応援会議の設置・開催、イクメン関連表彰の実施</li> </ul>			産業労働部

### 【ワーク・ライフ・バランス推進キャンペーン】



愛知県内一斉ノー残業デーの街頭啓発

【愛知県ファミリー・フレンドリー企業表彰式】

【愛知県ファミリー・フレンドリー・マーク】



本県では、仕事と生活の調和を図ることができる職場環境づくりに積極的に取り組む企業を「愛知県ファミリー・フレンドリー企業」として登録していただいています（2013年度末現在：1,071社）。

その中でも、他の模範となる優れた取組を実施している企業を毎年、知事が表彰しており、2013年度は5社を表彰しました。

＜コラム＞イクメン応援

厚生労働省が、男性の子育て参加や育児休業取得の促進等を目的とした「イクメンプロジェクト」を始めたのは、2010年6月のことです。この年に「イクメン」という言葉は流行語になり、広く認知されるようになりました。現在では、家事を率先して行っている男性を表す「カジダン」という言葉も耳にするようになってきました。

男性が育児等に参加することは、本人の働き方を見直す機会になり、ワーク・ライフ・バランスの実現につながることに加え、パートナーである女性が社会において活躍するためにも有益です。

そのため、愛知県では、労働団体、経済団体、行政等で構成する「あいちワーク・ライフ・バランス推進協議会」の取組の一環として、2014年度から、「あいちイクメン応援会議」の設置や「イクメン応援キャンペーン」の実施など、男性の育児等への参加を促すための取組を進めています。

また、愛知県庁においても、県職員の意識改革を促し、育児に参加しやすい環境づくりを推進するため、男性職員が積極的に育児に参加できるよう、子の出生予定のある男性職員が育児休業等の取得計画を班長と相談する「イクメンサポート面談」や、小学生以下の子のいる職員が休暇を取りやすい職場の雰囲気醸成する「月1はぐみん年休」運動などの「イクメンサポート」を2013年度から行っています。